岐阜工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	情報リテラシー

科目基礎情報

科目番号	0025	科目区分	専門 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	機械工学科	対象学年	2
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	なし		
担当教員	石丸 和博		

到達目標

以下の各項目を到達目標とする
①コンピュータの基礎
②キーボードの使い方
③インターネットとメールソフトの使い方
④Office 系ソフトウェアの活用
岐阜高専ディプロマポリシー：（E）

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	実例に基づいたコンピュータの基礎に関する問題を解くことができる。	コンピュータの基礎に関する問題を解くことができる。	コンピュータの基礎に関する問題を解くことができない。
評価項目2	実例に基づいたキーボードの使い方に関 する問題を解くことができる。	キーボードの使い方に関する問題を解くことができる	キーボードの使い方に関する問題を解くことができない。
評価項目3	実例に基づいたインターネットとメール ソフトの使い方に関する問題を解くことができる。	インターネットとメールソフトの使い方に関する問題を解くことができる。	インターネットとメールソフトの使い方に関する問題を解くことができない。
評価項目4	実例に基づいたOffice 系ソフトウェアの 活用に関する問題を解くことができる。	Office 系ソフトウェアの活用に関する問題を解くことができる。	Office 系ソフトウェアの活用に関する問題を解くことができない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	近年，工業製品の研究開発，設計・製造プロセスにおいてコンピュータを利用する機会が飛躍的に増えている．また，IT革命以来，技術者にも大量の情報を管理し，多種多様な人々にわかりやすく自分の考えをデジタルデータで発信する能力が求められている．このため，IT能力は技術者にとって不可欠な能力となっている． 本講義ではこの背景に基づき，以下に示すITに関係する基礎的な内容を扱い，講義と実践を通じてコンピュータリテラシーを修得することを目標とする．
授業の進め方・方法	IT に関係して重要と思われる題材を幾つか採り上げ，これらについて講義と実習を組み合わせて進めていく． （事前準備の学習）キーボードのキーの配置を確認しておくこと． なお、いくつかの専門用語は英語で記載される　英語導入計画：Technical terms
注意点	本授業では実習時間を多く取ることで，個々人が直接コンピュータを扱いながらIT 能力向上に努めていけるよう配慮している．なお，学生諸君の理解度に応じて，シラバスの内容と進度を変更することも有り得る． 授業の内容を確実に身につけるために，予習・復習が必須である．

授業の属性・履修上の区分

☑ アクティブラーニング	☑ ICT 利用	☑ 遠隔授業対応	☑ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	授業の概要説明，機械工学とIT との関わり（講義）	機械工学とIT との関わりを習得する． （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間） （授業外学習・事後）授業資料の復習（約2時間）．
		2週	パーソナルコンピュータの基礎（講義）	パーソナルコンピュータの基礎を習得する． （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間） （授業外学習・事後）授業資料の復習（約2時間）．
		3週	キーボードとタッチタイピング入門（講義・実習） ALのレベルC	タッチタイピングを習得する． （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間） （授業外学習・事後）授業資料の復習，タッチタイピングの練習（約2時間）．
		4週	インターネットとセキュリティ（講義・実習） ALのレベルC	インターネットとセキュリティの知識を習得する． （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間） （授業外学習・事後）授業資料の復習，タッチタイピングの練習（約2時間）．
		5週	ワープロソフトによる文章作成「案内状を作ってみよう」（講義・実習） ALのレベルC	ワープロソフトの使い方を習得する． （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間） （授業外学習・事後）授業資料の復習，タッチタイピングの練習（約2時間）．
		6週	ワープロソフトによる文章作成「履歴書を作ってみよう」（講義・実習） ALのレベルC	ワープロソフトの使い方を習得する． （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間） （授業外学習・事後）授業資料の復習，タッチタイピングの練習（約2時間）．

		7週	ワープロソフトによる文章作成「高度な書式」（講義・実習） ALのレベルC	ワープロソフトの使い方を習得する. （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間）. （授業外学習・事後）授業資料の復習，タッチタイピングの練習（約2時間）.
		8週	中間試験	
	2ndQ	9週	表計算ソフト演習「色々なグラフを作ってみよう」（講義・実習） ALのレベルC	表計算ソフトの使い方を習得する. （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間）. （授業外学習・事後）授業資料の復習，タッチタイピングの練習（約2時間）.
		10週	表計算ソフト演習「家計簿を作ってみよう」（講義・実習） ALのレベルC	表計算ソフトの使い方を習得する. （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間）. （授業外学習・事後）授業資料の復習，タッチタイピングの練習（約2時間）.
		11週	表計算ソフト演習「スケジュール表を作ってみよう」（講義・実習） ALのレベルC	表計算ソフトの使い方を習得する. （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間）. （授業外学習・事後）授業資料の復習，タッチタイピングの練習（約2時間）.
		12週	プレゼンテーションソフト演習「自分の趣味の素晴らしさを伝えよう1/2」（講義・実習） ALのレベルC	プレゼンテーションソフトの使い方を習得する. （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間）. （授業外学習・事後）授業資料の復習，タッチタイピングの練習（約2時間）.
		13週	プレゼンテーションソフト演習「自分の趣味の素晴らしさを伝えよう2/2」（講義・実習） ALのレベルC	プレゼンテーションソフトの使い方を習得する. （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間）. （授業外学習・事後）授業資料の復習，タッチタイピングの練習（約2時間）.
		14週	プレゼンテーション発表会（講義・実習） ALのレベルB	プレゼンテーションを習得する. （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間）. （授業外学習・事後）授業資料の復習，タッチタイピングの練習（約2時間）.
		15週	期末試験	
		16週	プレゼンテーション発表会（講義・実習） ALのレベルB	プレゼンテーションを習得する. （授業外学習・事前）授業内容についての予習（約2時間）. （授業外学習・事後）授業資料の復習，タッチタイピングの練習（約2時間）.

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	情報リテラシー	情報リテラシー	情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を活用できる。	3	
				論理演算と進数変換の仕組みを用いて基本的な演算ができる。	3	
				コンピュータのハードウェアに関する基礎的な知識を活用できる。	3	
				情報伝達システムやインターネットの基本的な仕組みを把握している。	3	

評価割合

	試験	課題	合計
総合評価割合	66	34	100
得点	66	34	100